

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 あんふいに		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 10日 ～ 2025年 3月 7日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14 (回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2025年 3月 3日 ～ 2025年 3月 7日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1人ひとりの『好き』を十分に堪能できること	興味関心を持てることから、自分で出来ることを増やしていけるよう支援している	より遊びを堪能できるよう環境や玩具の充実を図る
2	時間割や固定プログラムを設けていない	ゲームや工作・音楽療法などの集団活動もあるが、来所してからの過ごし方・やりたいことに関してはその日の子どもたちの興味関心や状況により日々変化していく	楽しく過ごしていくヒントを子どもたちから得て、子どもたちの『やってみたい』を沢山体験できる場でありたい
3	『できた!!』を増やしていく	時間に追われず、どうすればできるようになるだろうかを創意工夫しじっくりと関わる支援を行っている	個性やペースを理解把握し『できた!!』が増えていく場となるよう日々ブラッシュアップしていきたい

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースの広さ	法定基準を満たしているが、子どもたちがそれぞれ満足に動き回れるスペースは難しい	室内ではそれぞれの遊びスペースの分けをし、時に外と室内と別れて過ごす
2	運転手の確保	現在のニーズとして幼稚園・保育園後の利用を希望させる方が多いので、お迎え時間の重複がありご希望通りにご利用いただけていない場合がある	出来るだけ利用ニーズに応えられるよう人員配置を整えていく
3	認知度が低い	R6年4月オープンと一年たちますがまだまだです	外部の研修などに積極的に参加していきたい

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援あふいに		公表日		年	月	日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	法定基準を満たしたスペースを確保している	継続して実施		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	法定基準を満たした人員を配置している	継続して実施		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	83%	17%	ロッカーへの記名、下駄箱へ足形を貼り靴の置き場をわかりやすくしたり、日々ブラッシュアップしながら環境設定を考えている	継続して実施		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	日々の活動の中でブラッシュアップしていきながら環境設定を考えている	継続して実施		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	83%	17%	午睡スペースが個室となっているため適宜使用することが可能	継続して実施		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	33%	67%	毎日の朝礼時に行っている	継続して実施		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	今回が初めての評価の機会なので改善につなげていきたい	継続して実施		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	朝礼やその他適宜話し合う機会を設け改善に努めている	継続して実施		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	第三者評価は受けていない			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	67%	33%	法人で研修会を適宜開催している	パート従業員まで研修情報が行き届いていないこともあるので今後周知徹底していきたい		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	83%	17%	HPIに公表している	継続して実施		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	50%	50%	利用開始時、その後半年に一度保護者と面談を行い個別支援計画を作成している	継続して実施		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	50%	50%	計画書作成時に共有している	周知出来るよう共有していく		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	83%	17%	計画書作成時に共有している	継続して実施		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	利用開始時、その後半年に一度の面談や年度が替わる際には必ずアセスメントを行っている	継続して実施		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	ガイドラインに沿って計画書を作成している	継続して実施		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	33%	67%	プログラム担当者が立案しその後全スタッフへ共有している	継続して実施		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	50%	50%	季節の行事や子どもたちの好きな物事を踏まえたプログラムを行っている	様々な提案を出し合いプログラムを行っていく		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	83%	17%	特性を踏まえたうえで活動への参加方法を考えている	継続して実施
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	毎朝必ず朝礼を行い前日の振りがえりや子どもの様子、当日の流れをすり合わせている	継続して実施
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0%	100%	退勤時間が不規則なため終業後のミーティングは行っていない	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	83%	17%	実施している	継続して実施
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	半年に一度モニタリングを行っている	継続して実施
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	児童発達管理責任者が参加している	継続して実施
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	関係機関と必要に応じて連絡を取り情報を共有している	継続して実施
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	実施している	継続して実施
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	83%	17%	就学事例がないので現状は実施していないが、今後必要があれば実施する	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	83%	17%	相談支援員との連絡は密にとっている	継続して実施
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	17%	83%	現状行っていない	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎時や連絡帳、LINEや電話などで行っている	継続して実施
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	33%	67%	相談があれば随時面談を行い、答えられる範囲内でアドバイスを行っている	継続して実施
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約時に説明を行っている	継続して実施
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	半年に一度の面談の際に行っている	継続して実施
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	実施している	継続して実施
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	必要であれば随時面談を行っている	継続して実施

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	実施していない	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	管理者を窓口とし訪問及び電話などで迅速な対応に努める	継続して実施
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	83%	17%	日々の連絡帳やLINEにて発信を行っている	継続して実施
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	鍵付き書庫へ保管	継続して実施
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	特性に合ったコミュニケーション方法を実施	継続して実施
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	17%	83%	実施していない	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	67%	33%	実施している	継続して実施
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	83%	17%	実施している	継続して実施
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	アセスメントシートに記入していただいている	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	アセスメントシートに記入していただいたうえで保護者の方に対応など伺っている	継続して実施
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	83%	17%	実施している	継続して実施
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	83%	17%	契約時に説明を行っている	継続して実施
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	83%	17%	実施している	継続して実施
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	67%	33%	年に一度実施している	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	50%	50%	現在実施していない	行う際には説明を行い個別支援計画書に記載したうえで行う

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援あんふいに

公表日 2025年 3月 30日

利用児童数 2025年 3月 7日 20名 回収数 10件

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・お昼寝スペースありがたい・室内における机上での取り組みのほか、運動療育スペースが確保されている	今後も工夫して使っていきます
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	90%	10%	0%	0%	・ひとつ聞いたら必ず答えが返ってくる・日々のフィードバックで子どもの特性に応じた関りをしていると感じている	引き続き適切な人員配置に努めます
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	90%	10%	0%	0%	・赤、青等ははっきりした色使いがいい・見学时に個別帳やトイレ等の設備を拝見した。視覚でもわかりやすい環境に整えられていると感じた	適宜必要に応じてブラッシュアップしていきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・汚れやすい床がきれいだった・子どもたちと一緒に過ごしやすい環境となるよう片付け等サポートをされている場面を拝見した	継続して実施しながら適宜安全で安心して過ごせる環境を作っていきます
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	90%	10%	0%	0%		引き続き子どもたちに沿った支援に努めます
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		今後も引き続き取り組んでいきます
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	90%	0%	0%	10%	・落ち着いた子なのに頑張っているすごい・ニーズや方針が明確に表記されており計画性を持った関りがされていると感じる	計画書作成の際は必ず面談を行い状況やニーズを伺ったうえで作成しています
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	90%	0%	0%	10%	・少しずつ頑張っている助かります	継続して実施していきます
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	90%	10%	0%	0%	・小さい集団で行動出来ているからすごい	継続して実施していきます
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	90%	10%	0%	0%	・作品一つでも毎回違うものを作っている・嬉しそうに顔でよかった・色々な活動を提供してくださっていると感じる	継続して実施しながら子どもたちの「やりたい」をくみ取り活動に反映させていきます
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	60%	0%	10%	30%	・高齢者デイ交流会で楽しそうに参加出来ていたらしい・使用して間もない為その場には知らないが隣接の放課後等デイサービスの児やグループ内のデイサービスでの高齢者との交流は聞いている	現状はありません
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	・見学时、契約時、電話での問い合わせ時にいただいている	今後も丁寧な説明に努めていきます
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%	・十分な説明をいただいていると感じる	今後も丁寧な説明に努めていきます
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	60%	20%	20%	0%	・毎回利用時後にペアトレを含むアドバイスをいただいている	ペアレント・トレーニングとしてプログラムは設けていませんが、今後もご家庭との連携を深めさせていただきま
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・暇さえあればLINEで報告します・送迎時に利用児の様子や今後の支援の方向性等丁寧に伝えていただいている	継続して実施していきます
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%	0%	0%	0%	・暇さえあれば面談行きます	半年に一度の面談、その他必要であれば適宜お話しする機会を設けています
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・アプリで画像を見ることが出来て寄り添ってくれているのがよくわかる・子どもの話も母の話もきちんと受け止めて対応してくださっているように思う・どんなことも否定せずに親子共々支援されていると感じています	引き続き寄り添う支援を実施していきます
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20%	10%	20%	50%	・保護者を知らない・利用して間もない為まだ関係などの案内はない・あったとしても仕事の為参加は難しい	必要に応じて検討させていただきます
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	70%	0%	0%	30%	・けがはすぐに教えてくださる	随時受け付けています

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	90%	0%	0%	10%	・助かります・こちらの不安や希望を配慮して子どもの事や関りの方針を伝えてくださる	連絡帳や送迎時、その他適宜対応させていただきます
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	80%	10%	0%	10%	・インスタ好きです・日々子どもの写真などや活動内容をお知らせがある。課外活動などのお知らせも迅速である	継続して実施していきます
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・変な勧誘ない・写真などの利用(SNSなど)の配慮や注意は適切である	継続して実施していきます
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	90%	10%	0%	0%	・プリントありがとうございます・契約時及び紙面でしっかり説明を受けた	契約時に説明させていただいております
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	60%	0%	0%	40%	・忘れた・使用して間もない為訓練などの事は知らないが、避難訓練場所の説明は受けている	定期的に訓練を行っております
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・利用時も個別性に合わせた安全への配慮がされていると感じます・災害時などの避難場所を教えてもらえたから	引き続き実施していきます
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・けがの多い子なのでよく教えてもらえます。いろいろなおもちゃのきよめを示す指図が揃っている・どうしてそうなったのか、その後どのように対応して下さったのか説明がちゃんとされている・精いいけなどでも連絡などいただけていると思う	とが一番ですが、怪我など発生した場合速
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	・とても楽しみにしながら通うことが出来ている・いつも帯付の服は笑顔が見られています。一日通して着ている服に取り組みなどが出来ているのだと感じます・安心して笑顔で帰ってくるのでホッとしています	からも安心できる場であるよう努めてまいり
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%	・日時曜日の感覚はないが楽しそう・拒否なし穏やかに通所している	これからも楽しく過ごせる場所としていただけるよう努めてまいります
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	・保育園だけでは任せられず助かります・子どもの性格や特性に合わせてサポートしていただいていると思う	これからもあんなふいに関わってくださる方々の笑顔が増えてく施設であれるよう努めてまいります